

新潟民商 第70回定期総会 開催

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
17年7月24日

7月16日
(日) 第70

回定期総会が
新潟東映ホテ
ルに於いて開
催されました。

新潟県商工
団体連合会・
渡部陸夫県連

会長、青木敦県連事務局長、国民救援会・
星野光弘会長、日本共産党衆議院一区候
補・町田明広候補を来賓に迎え、評議員
を含め111名が出席しました。

市橋雅彰副会長と浅野大祐さんが議長
を務め、菅原ミヨ子副会長のあいさつで
開会されました。

高橋武昌前会長は、「この度の総会を迎
えるにあたって各支部は民商について、
政治について、業者について、たくさん
話し合いました。役員も固定し若い人が
入ってこない状況もあります。この状況
を打ち破るには、みなさんが集まって話
し合い、知恵を寄せ合うしかありません。
会員同士もつと援助・共同し助け合っ

ていきまし
よう。ま
た、私た
ち業者は、
民商が無
ければ助
け合うこ
ともあり

ません。民商の良さ、値打ちを自分の言
葉で語り広め、強固で強大な民商建設を
はじめましょう。青年・婦人や若い層に



高橋武昌前会長



日程

- ・七月二九日 県連決起集会（太田全商連会長参加）
- ・七月三〇日 スキルアップセミナー
- ・八月三日 第一回三役会議

も、あらゆる手立てで
励まし、援助し、仲間
意識を喚起し、総合力
を発揮していきまし
よう」とあいさつしま
した。

来賓あいさつで渡
部陸夫県連会長は「中
小企業は深刻な事態。

業者が減り、会員も減る中、全国の民商が同じような苦
しみの中で頑張っている。来年の全商連総会に向けては
県全体で力を合わせ頑張っていきたい」と来年の全商連
総会への意気込みを語りました。

来賓あいさつの後は野沢慎一郎事務局長より常任理
事会報告、渡辺文男会計より財政報告が行われました。
代表発言では、太平支部・滝沢隆一さん、松浜支部・
中村勉さん、しもまち支部・片桐政博さん、亀田支部・
黒井誠さん、白根支部・伊藤隆志さん、内野支部・卯田
千鶴子さん、婦人支部・阿部さん、青年部・長崎誠さん、
共済会、菅原ミヨ子さんがそれぞれの活動を報告しまし
た。※発言内容は次号



野上昇新会長

発言の後は、討論
まとめ、各委員会の
報告、採決と進んで
いき、今期より会長
に就任した野上昇会
長は「自分は年齢・
民商歴ともに浅く、
会員の皆さんからご
指導をいただきなが

ら活動を行なっていきたい。新潟民商は1400人もの
会員がいる。会員一人一人の声を聞き、営業と生活・権
利を守る活動を行なっていきたい」とあいさつしました。
総会は無事閉会し、第二部の懇親会では、渋谷明治県
会議員や共産党市議団の方々からのあいさつや各種イ
ベント告知、ビンゴ大会が行われ、親睦を深めました。



渡部陸夫県連会長

新会長 就任あいさつ

業者人生に彩りと潤いを

新潟民商会長 野上 昇

本部・支部役員の皆様、いつもお世話になっております。まだお会いしたことのない約千人の会員の皆様、はじめまして。このたびの第七十回総会で会長職を拝命いたしました野上昇（行政書士）と申します。役員名簿をご覧いただきますと、年齢も民間歴も浅いことにお気づきと思います。こんな奴が会長で大丈夫？

高橋前会長のような深い教養もなければ、強力なリーダーシップも期待できません。むしろ気が短くて、口が悪い。

自分の欠点を誰よりもよく知っているので、慎重に重責に応えなければなりません。「皆さん、僕を信じてついてきて下さい」なんて言えるわけがありません。だから皆様のご指導を仰ぎたい。

中小零細個人経営の困難を根本的に取り除くには、政治を変えなければなりません。政治を変えるためには、うそをついたり、えこひいきをすることなく、国民の自由と平等と幸福と平和を真剣に考えてくれる政治家を送り出さなければなりません。選挙で勝てばよいのです。選挙の原理は多数決です。だから、出来るだけ多くの人に業者運動と政治の関係を知ってもらいたい。民商が口を開けば「拡大・拡大・拡大」と言っているのはそういう訳です。

新潟民商には、多くの先輩方が築いてきた伝統があります。軽はずみに変更することは許されぬ。反面、どんな生命体でも環境変化に順応しなければ生き残れません。「何か困ったことがあったら、事務局と役員が助けてくれる。」そういう民商から脱却します。これまで一番の売れ筋商品だった『確定申告』は税理士法違反との濡れ衣を着せられています。税理士法違反とは言わせぬ確定申告に取り組みます。

『拡大こそ民商の生命力』は、ご理解いただけると思いますが、友人や取引先に民商入会を勧めようにも、商品がよくわからないセールスでは詐欺かねずみ講みたいですよね。

民商の目的は、業者の営業と生活・権利を守ること。政治を変える活動だけでなく、直接的に私たちの営業と生活・権利を向上させる方法を模索してみたい。不景気や高齢化に苦しみながら会員数が減る一方だ、と嘆く声が多く聞こえてきますが、現在、千四百人を超える会員がいます。

昨今は、人手不足による企業倒産が増加しているようですが、わが新潟民商の最大の財産は千四百人の経営者兼技術者、誇り高きプロ集団ではありませんか。

人は誰でも得意、不得意があります。一生懸命働いて何の失敗もしていないはずなのにうまくいかないことはしばしば経験してきました。

忙しいれば仕事に追われ、暇なときは仕事を探し、時間と体力のすべてを仕事に費やす人生を見直してみませんか？
民商にできること、民商でなければできないこと、皆様一人一人の思いを聞かせてください。
あなた自身が民商なのです。



商工新聞のお知らせ

8月14日号は休刊となり、
8月21日号を8月9日（水）
に配達予定です。

※8月16日（水）は配達お
休みです。

事務所は8月11日（金）～
8月16日（水）までお休み
させていただきます。